

年間授業計画
新宿山吹高等学校 令和6年度

教科 情報 科目 情報 I

教科: 情報 科目: 情報 I 単位数: 2 単位

使用教科書: 情報 I 日本文教出版

教科 情報

の目標:

【知識及び技能】	情報と情報技術及びこれらを活用して問題を発見・解決する方法について理解を深め技術を獲得するとともに、情報社会と人の関わりについての理解を深めるようする。
【思考力、判断力、表現力等】	様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。

科目 情報 I の目標:

【知識及び技能】	効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解を深め技術を獲得するとともに、情報社会と人の関わりについて理解を深めるようする。
【思考力、判断力、表現力等】	様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
-------------	---------	------	---	---	---	------

A 情報社会の問題解決 【知識及び技能】 <ul style="list-style-type: none">・情報やメディアの特性を踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を発見・解決する方法について理解を深め技術を獲得するとともに、情報社会と人の関わりについて理解を深めるようする。・情報に関する法規や制度、情報社会における個人の責任及び情報モラルについて、それらの背景を科学的に捉え、考察すること。・情報技術が人々社会に果たす役割と及ぼす影響について理解すること。・情報技術の特徴と意義、情報社会における個人の果たす役割や責任、情報モラルなどについて、それらの背景を科学的に捉え、考察すること。・情報と情報技術の適切かつ効果的な活動と望ましい情報社会の構築について考察すること。 【思考力、判断力、表現力等】 <ul style="list-style-type: none">・目的や状況に応じて、情報と情報技術を適切かつ効果的に活用して問題を発見・解決する方法について考えること。・情報に関する法規や制度及びマナーの意義、情報社会における個人の果たす役割や責任、情報モラルなどについて、それらの背景を科学的に捉え、考察すること。・情報と情報技術の適切かつ効果的な活動と望ましい情報社会の構築について考察すること。 【学びに向かう力、人間性等】 <ul style="list-style-type: none">・情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。	・指導事項 情報の特性 メディアの特性 問題解決の考え方 法の重要性と意義（著作権） 法の重要性と意義（個人情報） 情報社会とセキュリティ 情報技術の発展による社会の変化 情報技術の発展による社会の変化 ・教材 自作プリント等 一人一台端末の活用 等 情報収集や実習、協働作業、発表等、様々な場面で活用する。	【知識・技能】 <ul style="list-style-type: none">・情報やメディアの特性を踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を発見・解決する方法を身に付けていく。・情報に関する法規や制度、情報セキュリティの重要性、情報社会における個人の責任及び情報モラルについて理解している。・情報技術が人々社会に果たす役割と及ぼす影響について理解している。 【思考・判断・表現】 <ul style="list-style-type: none">・目的や状況に応じて、情報と情報技術を適切かつ効果的に活用して問題を発見・解決する方法について考えることができる。・情報に関する法規や制度及びマナーの意義、情報社会における個人の果たす役割や責任、情報モラルなどについて、それらの背景を科学的に捉え、考察することができます。・情報と情報技術の適切かつ効果的な活動と望ましい情報社会の構築について考察することができます。 【主体的に学習に取り組む態度】 <ul style="list-style-type: none">・情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画しようとしている。	○	○	○	16
--	--	--	---	---	---	----

定期考査			○	○		2
------	--	--	---	---	--	---

定期考査			○	○		2
------	--	--	---	---	--	---

定期考査			○	○		2
------	--	--	---	---	--	---

定期考査			○	○		2
------	--	--	---	---	--	---

定期考査			○	○		2
------	--	--	---	---	--	---

合計 70

年間授業計画

新宿山吹高等学校 令和6年度

教科 情報（専門） 科目 情報産業と社会

教 科： 情報（専門）

科 目： 情報産業と社会

单位数 : 单位

使用教科書：情報産業と社会 実教出版

教 科	情報（専門）	の目標：
【 知 識 及 び 技 能 】	情報の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	
【思考力、判断力、表現力等】	情報産業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。	
【学びに向かう力、人間性等】	職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、情報産業の創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。	

科 目	情報産業と社会	の目標 :
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
情報産業と社会について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようになる。	情報産業と社会との関わりに関する課題を発見し、情報産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	情報技術者に必要とされる情報活用能力の習得を目指して自ら学び、情報社会に主体的かつ協働的に参画し寄与する態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
前期	A 情報社会の進展と情報社会 【知識及び技能】 <ul style="list-style-type: none">・情報社会の進展と問題解決の方法、最新の情報と情報技術などについて基礎的な知識と技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 <ul style="list-style-type: none">・情報社会の進展によって生じている問題を発見し、最新の情報と情報技術などを適切かつ効果的に活用して創造的に解決すること。 【学びに向かう力、人間性等】 <ul style="list-style-type: none">・情報産業及び情報技術者の業務内容について自ら学び、情報社会の進展を支える最新の情報と情報技術などを活用することに主体的かつ協働的に取り組むこと。	・指導事項 情報社会の進展 情報社会における問題解決 情報社会の将来と情報産業 ・教材 自作プリント等 ・一人1台端末の活用 等 情報収集や、実習、協働作業、発表等、様々な場面で活用する。	【知識・技能】 <ul style="list-style-type: none">・情報社会の進展と問題解決の方法、最新の情報と情報技術などについて基礎的な知識と技術を身に付けています。 【思考・判断・表現】 <ul style="list-style-type: none">・情報社会の進展によって生じている問題を発見し、最新の情報と情報技術などを適切かつ効果的に活用して創造的に解決することができます。 【主体的に学習に取り組む態度】 <ul style="list-style-type: none">・情報産業及び情報技術者の業務内容について自ら学び、情報社会の進展を支える最新の情報と情報技術などを活用することに主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	16
	定期考查			<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		2
	B 情報とコミュニケーション 【知識及び技能】 <ul style="list-style-type: none">・コミュニケーションに活用される多様な情報技術や技法及び情報を管理するために必要となる基礎的な知識と技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 <ul style="list-style-type: none">・情報の表現や管理に関する課題を発見し、コンテンツ、メディア、ドキュメント及びこれを管理する方法などを活用して創造的に解決すること。 【学びに向かう力、人間性等】 <ul style="list-style-type: none">・望ましいコミュニケーションを行うために自ら学び、情報社会の健全で持続的な発展のために主体的かつ協働的に取り組むこと。	・指導事項 情報の表現 情報の管理 情報技術を活用したコミュニケーション ・教材 自作プリント等 ・一人1台端末の活用 等 情報収集や、実習、協働作業、発表等、様々な場面で活用する。	【知識・技能】 <ul style="list-style-type: none">・コミュニケーションに活用される多様な情報技術や技法及び情報を管理するために必要となる基礎的な知識と技術を身に付けています。 【思考・判断・表現】 <ul style="list-style-type: none">・情報の表現や管理に関する課題を発見し、コンテンツ、メディア、ドキュメント及びこれを管理する方法などを活用して創造的に解決することができます。 【主体的に学習に取り組む態度】 <ul style="list-style-type: none">・望ましいコミュニケーションを行うために自ら学び、情報社会の健全で持続的な発展のために主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	16
	定期考查			<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		2
	C コンピュータとプログラミング 【知識及び技能】 <ul style="list-style-type: none">・コンピュータやデータベース及びネットワークシステムの仕組みについて理解するとともに、情報社会を支えているアルゴリズムやプログラミングに関する基礎的な知識と技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 <ul style="list-style-type: none">・コンピュータやネットワーク及びプログラミングに関する課題を発見し、情報技術を活用することで創造的に解決すること。 【学びに向かう力、人間性等】 <ul style="list-style-type: none">・コンピュータやネットワーク及び情報セキュリティについて自ら学び、情報社会の安全で持続的な発展のために主体的かつ協働的に取り組むこと。	・指導事項 コンピュータの仕組み アルゴリズムとプログラム 情報通信ネットワークの活用 ・教材 自作プリント等 ・一人1台端末の活用 等 情報収集や、実習、協働作業、発表等、様々な場面で活用する。	【知識・技能】 <ul style="list-style-type: none">・コンピュータやデータベース及びネットワークシステムの仕組みについて理解するとともに、情報社会を支えているアルゴリズムやプログラミングに関する基礎的な知識と技術を身に付けています。 【思考・判断・表現】 <ul style="list-style-type: none">・コンピュータやネットワーク及びプログラミングに関する課題を発見し、情報技術を活用することで創造的に解決することができます。 【主体的に学習に取り組む態度】 <ul style="list-style-type: none">・コンピュータやネットワーク及び情報セキュリティについて自ら学び、情報社会の安全で持続的な発展のために主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	16
	定期考查			<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		2
	D 情報産業が果たす役割 【知識及び技能】 <ul style="list-style-type: none">・情報産業のあるべき姿や社会に及ぼす影響について理解するとともに、情報セキュリティや情報モラルなどに関する基礎的な知識や技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 <ul style="list-style-type: none">・情報産業が抱える課題を発見し、情報技術者に求められる知識及び技術を活用して創造的な解決に向けて考察すること。 【学びに向かう力、人間性等】 <ul style="list-style-type: none">・情報産業の役割と情報技術者の責務について自ら学び、法令を遵守して適切に業務を遂行することの意義や重要性を尊重し、情報社会の健全で持続的な発展に主体的かつ協働的に取り組むこと。	・指導事項 情報セキュリティ 情報産業の役割 情報技術者の責務 ・教材 自作プリント等 ・一人1台端末の活用 等 情報収集や、実習、協働作業、発表等、様々な場面で活用する。	【知識・技能】 <ul style="list-style-type: none">・情報産業のあるべき姿や社会に及ぼす影響について理解するとともに、情報セキュリティや情報モラルなどに関する基礎的な知識や技術を身に付けています。 【思考・判断・表現】 <ul style="list-style-type: none">・情報産業が抱える課題を発見し、情報技術者に求められる知識及び技術を活用して創造的な解決に向けて考察することができます。 【主体的に学習に取り組む態度】 <ul style="list-style-type: none">・情報産業の役割と情報技術者の責務について自ら学び、法令を遵守して適切に業務を遂行することの意義や重要性を尊重し、情報社会の健全で持続的な発展に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	14
	定期考查			<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		2

